

平成
28
年度

栃木市民大学



栃木市マスコット
キャラクター「とち介」

受講生募集

栃木市では、「郷土」・「まちづくり」・「現代社会」・「健康・医療」の4つの分野について、年間プログラムを組んで学習する“栃木市民大学”を開催いたします。

本学での学習を通じ、受講生同士の交流・仲間づくりの機会としていただくとともに、地域での活動や日常生活において、様々な場面で学習した成果を活用していただけたら幸いです。

本年度の講座メニューについては裏面のとおりとなりますが、このほかにも学習を深めていただくための様々な学習機会を順次提供してまいります。

多くの皆様の受講申込みをお待ちしております。

【開催時間】 18時～19時30分

【会場】 國學院大學栃木学園教育センター（栃木市境町 22-30）

【受講料】 2,000円（全11回）

【受講対象】 どなたでも

【定員】 130名（先着順）

【申込期間】 8月1日（月）～8月18日（木）まで

※土日・祝日を除く（8:30～17:15の間）

【受付窓口】 受講料を添えて、次のいずれかの窓口でお申込みください。

なお、生涯学習課でのみ、電話での仮予約を受け付けております。

生涯学習課（栃木市万町 9-25 栃木市役所 4 階）

大平公民館（栃木市大平町蔵井 2001-3）

藤岡公民館（栃木市藤岡町藤岡 810）

都賀公民館（栃木市都賀町原宿 521）

西方公民館（栃木市西方町本城 1）

岩舟公民館（栃木市岩舟町静 2292-1）

【問 合 先】 栃木市教育委員会事務局 生涯学習部生涯学習課

TEL 0282-21-2486

FAX 0282-21-2690

メール gakusyu@city.tochigi.lg.jp





講座メニュー



第1回《9月2日(金)》ビール麦栽培と田村律之助

初夏の下都賀平野に広がる、見渡す限りの黄金(こがね)の波。二毛作地帯である栃木市ならではの美しい「麦秋(ばくしゅう)」の風景です。ここで栽培されている麦のほとんどがビール用麦芽の原料である二条大麦(ビール麦)であり、栃木県は全国一の二条大麦生産県であること、そして栃木県での栽培発祥の地が栃木市であることは、意外と知られていません。この講座では、百年余り前にこの二条大麦の栽培を導入、普及させた田村律之助についてお話しいたします。

宇都宮白楊高等学校 主幹教諭兼農場長 橋本 智 氏

第2回《9月7日(水)》「江戸料理、いただきます。」～江戸料理書の知恵を現代に活かして～

江戸時代は料理革新の時代でした。次々に新しい味覚が生まれ、蕎麦・鮎・天ぷら・鰻はもちろん、お醤油風味の「日本の味」が決定づけられた時代です。この講座では、江戸時代に出版された多くの料理書の中から、江戸の人気料理を紹介し、現代の食卓に活かせる知恵を提案します。

栃木市ふるさと大使 料理研究家 冬木 れい 氏

第3回《10月3日(月)》栃木市に於ける学童集団疎開について～主な受け入れ先寺院での生活のようすやその後の交流について～

国策として実施された、学童集団疎開の歴史的な意義や背景、またその主な目的、経緯、当時の閣議決定の内容等にも触れ説明をしたいと思います。本県や本市の寺院等が受け入れた疎開児の人数や、その受け入れ期間、疎開児1人当たりの1ヶ月の経費、また、本市の寺院が東京都から受け入れた3校の国民学校等の1年数ヶ月の生活の様子やその後の交流について、具体的な例をあげて説明をしたいと思います。戦後70年経った今日、学童集団疎開の歴史的な意義や成果や課題等についての再考察をし、それらのことが今後に少しでも役立てばと願っています。

元都賀町教育長 小倉 久吾 氏

第4回《10月15日(土)》下野戊辰戦争に関与した人々と日本の近代

栃木市出身の直木賞作家・中村彰彦氏による公開講座です。(栃木市民大学受講生以外の方も受講できます) 会場：栃木文化会館

直木賞作家 中村 彰彦 氏

第5回《10月31日(月)》小倉川流域の多様な生業とその連関～江戸時代の川利用～

江戸時代の人々は、現在よりはるかに密接に川と関わって暮らしてきました。この講座では、小倉川と流域の西方郷を事例に、川がもたらす恩恵面に光を当て、江戸時代の百姓が川をいかに利用したか、川をめぐる多様な生業とその連関を具体的に明らかにしていきます。また、諸生業の併存から生じる矛盾の解決方法について、流域の資源利用秩序の形成という観点から考えます。

常磐大学 准教授 平野 哲也 氏

第6回《11月22日(火)》地域とともに再犯防止～栃木刑務所の歴史と未来～

栃木刑務所の歴史は、明治元年、栃木町蘭部に設立された栃木囚獄から始まりました。現在は、惣社町において、女子受刑者がさまざまな刑務作業に従事し、教育や職業訓練などを受けています。裁判員裁判の開始に伴い、塙の中で行われていることに関心が高まっています。栃木刑務所の歴史を振り返りながら、受刑者の再犯防止を目指し地域とともに進めている取組や今後の課題等についてお話しいたします。

栃木刑務所長 花村 博文 氏

第7回《12月10日(土)》橋はかかる～差別の無い世の中を目指して～

猿まわし師・村崎太郎氏による公開講座です。(栃木市民大学受講生以外の方も受講できます) 会場：栃木文化会館

猿まわし師 村崎 太郎 氏

第8回《1月18日(水)》いつまでも元気に歩くために～ロコモ対策～

健康寿命延伸には運動器(足腰)障害の対策が必須です。平成19年9月、運動器の障害をロコモと呼び軽症のうちに発見し予防するという概念が確立しました。ロコモの意義、診断法、対処法を、実演をまじえてお話しいたします。

とちぎリハビリテーションセンター 所長・病院長 星野 雄一 氏

第9回《2月8日(水)》栃木市の防災について

市民の皆様、災害に対する心がけや災害発生時における行動についての説明と、市の防災に関する事業を説明し、防災に関する関心を高め、災害発生時に役立てていただきたいと思います。

栃木市総務部危機管理監 青木 康弘 氏

第10回《2月22日(水)》地域を変える、変わる公共図書館

最近、図書館が面白くなってきています。佐賀県武雄市立図書館の居心地良い図書館空間だけでなく、まちづくり、にぎわいの拠点となる図書館や、多様な人々が訪れる新しい企画などを目にします。地域を変えていくような新しい図書館を紹介しながら、図書館の将来像も考えていきます。

㈱図書館流通センター 代表取締役会長 谷一 文子 氏

第11回《3月15日(水)》100年前の無敵横綱 栃木山守也

栃木山をご存知でしょうか。栃木山は栃木市の出身で、1892(明治25)年の生まれ。1918(大正7)年の5月場所で横綱に昇進した100年前の無敵横綱です。栃木山の栃は今も春日野部屋に息づいています。今回は、入門と引退の謎に迫りながら当時の相撲界と大正という時代を垣間見ます。

栃木翔南高等学校 講師 板橋 雄三郎 氏